第175回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会 採択一覧 (登録番号順)

カテゴリー	演題番号	登録番号	演題名
H.先天異常・遺残	H-3	2001	部分肺静脈還流異常を伴った右上葉肺癌の1切除例
H.先天異常・遺残	H-1	2002	術後残存CPAMに対して右肺残S6区域切除を施行した1例
B.EBUS	B-6	2003	多発浸潤影を呈した腺癌肺転移の1例
A.気管支鏡	A-3	2004	経気管支肺生検 (TBLB) で肺クリプトコッカス症を診断した一例
C.ステント、クライオ	C-3	2005	人工呼吸管理に難渋した気管食道瘻の1例
F.手術	F-4	2006	気管支喘息発作により水封試験時に肺膨張不全をきたした気胸の2例
E.手術診断	E-3	2007	原発性肺癌との鑑別が困難であったNodular Lymphoid Hyperplasiaの一例
D.気道治療	D-1	2008	右主気管支入口部局在のポリープ状腺様嚢胞癌を硬性気管支鏡下に切除した1例
D.気道治療	D-5	2009	当院の肺腫瘍に対するゴールドマーカー留置と動態追跡放射線照射の経験
H.先天異常・遺残	H-2	2010	部分肺静脈還流異常症を合併した肺葉内肺分画症による肺化膿症の1切除例
C.ステント、クライオ	C-1	2011	二度の気道ステント留置により加療し得た進行食道癌の1例
G.手術の工夫	G-1	2012	副甲状腺癌術後、長期経過中の肺転移に対して、複数回の3-port胸腔鏡下手術を施行し高Ca血症が改善し得た一例
D.気道治療	D-2	2013	気管皮膚瘻閉鎖術後の遊離皮弁-気管局所再発を認めた甲状腺癌の1例
E.手術診断	E-4	2014	完全鏡視下に切除した胸腔内迷走神経に由来する神経鞘腫の1例
D.気道治療	D-4	2015	歯科領域関連の気道異物の3例
E.手術診断	E-2	2016	閉塞性肺炎に対し右上葉切除術を行った気管支内異物の1例
G.手術の工夫	G-4	2017	手術と内視鏡治療を併用した多発肺癌の一例
C.ステント、クライオ	C-4	2018	経気管支肺クライオバイオプシーが診断に有用であった過敏性肺炎の一例
C.ステント、クライオ	C-2	2019	気管支ステントの留置後変形に対し、抜去、再留置を行った1例
B.EBUS	B-2	2020	EBUS-TBNAで診断し得た直腸癌術後再発の一例
H.先天異常・遺残	H-5	2021	縦隔ミューラー管嚢胞の1切除例
C.ステント、クライオ	C-5	2022	クライオ生検が診断に有用だった自己免疫生肺胞蛋白症の一例
E.手術診断	E-1	2023	局所麻酔下胸腔鏡検査による胸膜生検で診断したIgG4関連胸膜炎の1例
G.手術の工夫	G-3	2024	蛍光ガイド下肺部分切除を行った直腸癌肺転移の1例
B.EBUS	B-4	2025	肝動脈化学塞栓術 (TACE) 製剤の血行性移行に起因すると推察され、悪性腫瘍との鑑別が困難であった肺の異物肉芽腫の1例
A.気管支鏡	A-1	2026	肺非結核性抗酸菌症患者に続発したExpohiala dermatitidisによる肺黒色真菌症の一例
B.EBUS	B-1	2027	痙攣で発症した左腎細胞癌、脳転移、縦隔リンパ節転移の診断にEBUS-TBNAが有用であった一例
H.先天異常・遺残	H-4	2028	後縦隔腫瘍と鑑別を要した肺葉外肺分画症の1切除例
D.気道治療	D-3	2029	腫瘍を介して区域気管支と肺嚢胞が連続して存在した1例
A.気管支鏡	A-2	2030	エベロリムスによる薬剤性間質性肺炎が疑われた1例
A.気管支鏡	A-5	2031	慢性過敏性肺炎として治療中に再度BALを施行して診断に至った自己免疫性肺胞蛋白症の1例
G.手術の工夫	G-2	2032	左B1+2転移気管支を有する左肺癌に対して、術前の3D画像解析システムを利用して安全に左肺S6区域切除術を行った1例
F.手術	F-5	2033	短期間に無気肺を呈した進行肺癌に対して気管支形成を回避出来た1切除例
B.EBUS	B-5	2034	直腸癌の肺転移との鑑別を要した肺カルチノイドの1例
F.手術	F-3	2035	特発性血気胸に対する胸腔鏡手術後に再膨張性肺水腫を合併した2症例の検討
A.気管支鏡	A-6	2036	気管支鏡生検で診断し切除手術を行った炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例
B.EBUS	B-3	2037	EBUS-GS下生検にて診断した孤立性結節を呈した肺M.kansasii症の一例
F.手術	F-1	2038	慢性肝障害の進行に起因したと思われる肺移植後気管支吻合部治療遅延の1例
A.気管支鏡	A-4	2039	気管支管支病変を伴った好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例
F.手術	F-2	2040	頸部乳び漏に対して胸腔鏡下胸管結紮術を施行した1例
C.ステント、クライオ	C-6	2041	クライオバイオプシーにてT790M遺伝子変異陽性の診断に至った、びまん性多発粟粒状肺腺癌転移の一例